

1 下記の設問に答えなさい。

1. ナイチンゲールの功績で、誤っているのはどれか。
 - ① ナイチンゲール看護学校を創設した。
 - ② クリミア戦争に従軍し、兵舎病院の衛生改善に努力した。
 - ③ イギリスにおける統計学の基礎を築いた。
 - ④ 国際看護師協会（ICN）を創設した。

2. 健康について正しいのはどれか。
 - ① 健康に関する意識は、個人のもつ知識や情報に影響を及ぼす。
 - ② 健康の概念は、時代の変化に左右されず常に一定である。
 - ③ 健康は身体的に調和のとれた病気の無い状態をいう。
 - ④ 健康状態は環境に左右されない。

3. 准看護師・看護師の役割について、誤っているのはどれか。
 - ① 准看護師は、都道府県知事の免許を受ける。
 - ② 准看護師の業務については、保健師助産師看護師法の第5条に規定される。
 - ③ 看護師は、厚生労働大臣の免許を受ける。
 - ④ 看護師の業務独占については、保健師助産師看護師法の第31条に規定されている。

4. 食事・食生活について誤っているのはどれか。
 - ① 食生活は、住んでいる地域や習慣、宗教などの文化的影響を受ける。
 - ② 食欲は小脳の食欲中枢で調節されている。
 - ③ 食べるとは栄養を取り込むことであり、生理的ニードの一つである。
 - ④ 精神活動の活性化やコミュニケーションを図ることができる。

5. 酸素吸入について正しいのはどれか。
 - ① 中央配管方式のアウトレットの色は、黄色である。
 - ② 酸素ボンベの色は、高圧ガス保安法により緑色と定められている。
 - ③ ボール型の酸素流量計の目盛りは、ボールの上面の高さに目の高さを合わせて読む。
 - ④ 酸素吸入中は火気に注意し、可燃物をそばに置かないようにする。

6. 輸血準備時の確認事項について、誤っているのはどれか。
 - ① 生年月日
 - ② 血液製剤の種類
 - ③ パッチテスト
 - ④ 交差適合試験

7. 左前腕に点滴静脈内注射をしている患者の更衣について、正しいのはどれか。
 - ① 右腕から脱がせ、左腕から着せる。
 - ② 右腕から脱がせ、右腕から着せる。
 - ③ 左腕から脱がせ、右腕から着せる。
 - ④ 左腕から脱がせ、左腕から着せる。

8. 痛みのある患者の看護について、誤っているのはどれか。

- ① 痛みの部位や持続時間などの観察が必要である。
- ② 急性期の炎症による痛みには、温罨法を用いる。
- ③ マッサージや圧迫で、痛みが軽減することがある。
- ④ 痛みの程度の把握には、評価尺度を用いることがある。

9. 慢性閉塞性肺疾患（COPD）について誤っているのはどれか。

- ① タバコの煙を主とする有害物質を、長期間吸入することによって生じる。
- ② 慢性にみられる咳嗽・喀痰・労作性呼吸困難が特徴である。
- ③ 診断時の必須の検査では、動脈血ガス分析を行う。
- ④ 呼吸困難時には口すばめ呼吸を促す。

10. 循環器系について誤っているのはどれか。

- ① 心臓の外側は心外膜、内側は心内膜で覆われ、心臓全体を心嚢という袋で包んでいる。
- ② 右心の房室弁を三尖弁、左心の房室弁を僧帽弁という。
- ③ 血管外の脈管であるリンパ管は、組織からリンパ液を集め動脈に接続する。
- ④ 心電図上の P 波は、心房収縮の電気シグナルである。

11. 消化器系について正しいのはどれか。

- ① 食道の長さは 25cm で、気管の前方を通して横隔膜を貫く。
- ② 胃は頭側から噴門・胃体・胃底・幽門の順になっている。
- ③ 小腸は自律神経の支配を受け、副交感神経は抑制的に働き、交感神経は促進的に働く。
- ④ 肝臓の機能は多岐にわたり、予備能力と再生能力が高いことも特徴である。

12. 骨折について誤っているのはどれか。

- ① 骨粗鬆症やくる病などでみられる、わずかな外力によってもおこる骨折を病的骨折という。
- ② 上腕骨顆上骨折に伴っておこる、前腕の阻血性拘縮をフォルクマン拘縮という。
- ③ 外固定法は、副子・ギプス包帯・絆創膏包帯などを利用して、観血的に行う固定法をいう。
- ④ 骨癒合せず、骨折部が完全に離れて異常可動域を残した状態を偽関節という。

13. 腎・泌尿器疾患について誤っているのはどれか。

- ① 急性腎不全では、水分が体内から排出できなくなるため残尿や尿閉を呈することが多い。
- ② 慢性腎不全の食事療法では、塩分 6 g/日に制限し、タンパク質は 0.6～0.8g/kg/日の摂取が推奨される。
- ③ 急性糸球体腎炎の臨床症状として、血尿・浮腫・高血圧の 3 つが特徴となる。
- ④ 腎盂腎炎とは、おもに尿路の逆行性感染により引き起こされる尿路感染症である。

14. 血液の働きについて、誤っているのはどれか。

- ① 血漿は水分に加えて、アルブミン・グロブリン・凝固因子などのタンパク質・電解質・糖質・脂質などを含む。
- ② 赤血球は、核をもたない細胞で酸素の運搬に必要なヘモグロビンを含む。
- ③ 白血球は、顆粒球・単球・リンパ球からなり、おもに免疫を担当する。
- ④ 血小板の寿命は約 120 日とされ、凝固因子を減少させ血栓症を予防する。

15. 次のうち誤っているのはどれか。

- ① 関節リウマチは、なんらかの免疫異常によって関節内に炎症がおこり、運動機能に障害が生じる。
- ② 全身性エリテマトーデスは、顔面に特徴的な蝶形紅斑を伴う例が 50%以上にみられる。
- ③ 進行性筋ジストロフィー症は、脳内にあるプリオンというタンパク質が異常な形態となって脳に沈着することで発症する。
- ④ パーキンソン病は、脳内のドパミンが欠乏することにより発症し、レビー小体が脳内に出現する。

16. 糖尿病について正しいのはどれか。

- ① 1 型糖尿病は、インスリンを分泌する膵臓 A 細胞が破壊され、インスリンがほとんど出なくなる病態をいう。
- ② 血糖コントロールの指標として用いられるのは、HbA1c である。
- ③ 網膜剥離・腎症・神経障害などの大血管症を 3 大合併症という。
- ④ 歩行などの有酸素運動は、60 分程度が望ましい。

17. 加齢による変化で著明に低下しやすいのはどれか。

- ① 理解力
- ② 判断力
- ③ 洞察力
- ④ 記銘力

18. 高齢社会の統計で正しいのはどれか。

- ① 2020（令和 2）年の「患者調査」（確定数）では、消化器系の疾患が 65 歳以上の入院受療率（人口 10 万人対）で最も高い。
- ② 2020（令和 2）年の「患者調査」（確定数）では、呼吸器系の疾患が 65 歳以上の外来受療率（人口 10 万人対）で最も高い。
- ③ 2019（令和元）年の「国民生活基礎調査」によれば、65 歳以上の男女で「足腰に痛み」を訴える有訴者率が最も多い。
- ④ 2019（令和元）年の「国民生活基礎調査」によれば、高齢者のいる世帯数では、高齢者の一人暮らし（単独世帯）が最も多い。

19. 認知症疾患について正しい組み合わせはどれか。

- ① 血管性認知症 ————— 大脳や海馬の萎縮
- ② 前頭側頭型認知症（ピック病） ————— 常同行動
- ③ レビー小体型認知症 ————— まだら認知症
- ④ アルツハイマー型認知症 ————— パーキンソン症状

20. 成長・発達について誤っているのはどれか。

- ① 3～4 か月 ————— 頸がすわる
- ② 7～8 か月 ————— 支えなしで座る
- ③ 9～10 か月 ————— つかまり立ち
- ④ 12～13 か月 ————— じょうずに歩く

21. 次の疾患の看護で誤っているのはどれか。

- ① 気管支喘息の患児が発作を起こした場合、啼泣や興奮させるような刺激をさけ、落ち着いて対応する。
- ② アトピー性皮膚炎患児のかゆみの予防として、衣服による刺激をさけ、かゆみが生じた場合は冷却が効果的である。
- ③ 糖尿病の患児には自己管理ができるように、親を含めて年齢にあわせた指導を行う。
- ④ ネフローゼ症候群の患児は、安静を必要としないが、たんぱく質を制限した食事をしなければならない。

22. ダウン症候群について正しいのはどれか。

- ① 常染色体異常症で、18 番染色体のトリソミーによって生じる。
- ② 発生頻度は、母親の加齢とともに低くなる。
- ③ 身体的特徴としては、つりあがった目尻・筋緊張の低下・鞍鼻（あんび）・太く短い頸などがみられる。
- ④ 成長・発達は遅滞がみられるが、知能指数（IQ）は平均に近い場合が多い。

23. 母子保健対策について誤っているのはどれか。

- ① 妊娠した者は市町村に妊娠の届出をすると、母子健康手帳が交付される。
- ② 妊婦健診は、公費で出産までに通常 14 回程度受けることができる。
- ③ 人工妊娠中絶は、母体保護法により妊娠 25 週未満と規定されている。
- ④ 新生児マススクリーニング検査は、先天性代謝異常などの早期治療が必要な疾患の早期発見を目的とする。

24. 妊娠の診断で誤っている組み合わせはどれか。

- ① 基礎体温 ————— 17～18 日以上の高温相の持続
- ② 超音波診断法 ————— 妊娠 5 週で経腔的超音波により胎嚢をみとめる
- ③ 超音波ドップラー法 ——— 妊娠 7 週から胎児心音の聴取が可能
- ④ 免疫学的妊娠反応 ————— ヒト絨毛性ゴナドトロピン(hCG)の検出

25. 産褥期について正しいのはどれか。

- ① 産褥体操は、早期に開始すると子宮を刺激して出血量が増加するため、産後 7 日目から開始する。
- ② 産褥復古には、全身および子宮などに起こる進行性変化と、乳汁分泌のような退行性変化がある。
- ③ 子宮復古が遅れている場合は、胎盤片・卵膜の部分残留、凝血または膀胱・直腸の充満などを考える。
- ④ 産褥早期は便秘になりやすいため、産褥 5 日までに排便がみられない場合は、緩下剤や浣腸が処方されることがある。

26. アプガースコアの観察項目で、誤っているのはどれか。

- ① 体温
- ② 皮膚色
- ③ 筋緊張
- ④ 心拍数

27. 次の人物と関係の深い組み合わせで、誤っているのはどれか。

- ① ビアーズ ————— 統合失調症の概念
- ② エリクソン ————— 発達理論
- ③ ピネル ————— 精神病者の開放
- ④フロイト ————— 精神分析の創始者

28. 防衛機制の「置き換え」の説明で、正しいのはどれか。

- ① 受け入れがたい感情を、代わりのもので満足すること。
- ② 困難な問題や状況から逃げ出し、不安や恐怖から逃れようとする事。
- ③ 不満や葛藤などを、身体症状におきかえること。
- ④ 現実を直視することを避け、思考や感情を意識から排除しようとする事。

29. 精神障害者の行動制限と人権の確保について、正しいのはどれか。

- ① 隔離室に入室する場合は、患者を刺激しないように必ず一人で入室する。
- ② 通信や面会に関して、いかなる場合でも制限は行われるべきではない。
- ③ 行動制限は患者の人権にかかわる問題であり、精神保健福祉法によって規定されている。
- ④ 代理行為とは、行動制限によって患者や家族が本来行うべき行為が行えなくなった場合に、医師が変わって行うことである。

30. 精神科看護について正しいのはどれか。

- ① 医療的社会資源や福祉的社会的資源については、ソーシャルワーカーに全て任せる。
- ② 患者自身が障害に関する自覚をもたないことが多いため、看護師は患者との関係性を治療的に用いることができるよう、日頃から訓練しておく必要がある。
- ③ 回復過程においては、患者同士で役割モデルとなり、対人関係を学習できる機会を提供する必要がある。
- ④ 日常生活に変調をきたしている患者に対して、看護師は日常生活が出来るようになるまで全て援助する。

31. 次のうち正しいのはどれか。

- ① アルコール依存の場合、自分の意思で酒をやめるためには周囲から孤立させることが大切である。
- ② 薬物療法の抗精神病薬には重大な有害作用があり、最も多いのは錐体外路系異常の悪性症候群である。
- ③ けいれん発作時は骨折や外傷を防ぐために、出来るだけしっかり押さえ安全を守る必要がある。
- ④ 1887（明治20）年に起った相馬事件をきっかけとして、1900（明治33）年に「精神病患者監護法」が制定された。

2 下記の設問に答えなさい。

1. 不眠の種類について（ ）に適切な語句を記入しなさい。
就床して入眠するまでの時間が延長し、寝つきが悪いと感じることを（①）障害といい、
入眠後、翌朝起床するまでの間に何度も目が覚める状態を（②）覚醒という。
2. 排便の生理について（ ）に適切な語句を記入しなさい。
骨盤神経（求心路）の興奮は、（①）括約筋を弛緩させ、陰部神経（遠心路）の興奮は、（②）
括約筋を弛緩させる。
3. （ ）に適切な語句を記入しなさい。
予防接種は、弱毒化した生きた病原体を接種して免疫を獲得させる（①）、細菌が産生する
毒素を精製して無毒化した（②）、細菌やウイルスなどの病原体を不活化して製造した不活
化ワクチンに分けられる。
4. （ ）に適切な語句を記入しなさい。
 - 1) 老年期において年を取っていく現実を受容し、社会生活に適応して豊かな老後生活を送れ
ている状態のことを（①）エイジングという。
 - 2) WHO が 2000 年に提唱した、心身共に自立して健康的に生活できる期間を（②）寿命と
いう。

3 下記の設問に答えなさい。

1. 体位変換について誤っているのはどれか。
 - a 水平移動をする際は、患者の腕を胸部上で組み、両膝をそろえ曲げた状態で移動する。
 - b 上方移動をする際の看護師の足は、前後に開くと同時に移動する方向へ足先を向ける。
 - c 側臥位にするには、患者の膝や股関節の「てこの原理」を活用すると効率よく向きを変え
られる。
 - d 仰臥位から端座位にする際は、患者の膝下を支持した腕を手前に引いて臀部を軸にして回
転させる。

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

2. 感染予防について正しいのはどれか。

- a 血液・体液、組織などの感染性廃棄物は、赤色のバイオハザードマークのついた廃棄ボックスに破棄する。
- b 感染症の有無を問わず、排泄物はすべて感染性廃棄物として扱う。
- c 同一患者であれば、高濃度の微生物を含んでいると思われる部位に触れても、処置・ケアの後に手袋を交換する必要はない。
- d 母指や手先・指の間などは、洗浄が不十分になりやすいため、流水と石けんによる手洗いを十分に行う。

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

3. 全身清拭について正しいのはどれか。

- a 全身の観察やコミュニケーションの良い機会となる。
- b 垢や病原微生物を取り除き、皮膚を清潔にすることで感染を予防する。
- c 皮膚の脆弱性に関わらず、血液循環をよくするために摩擦し、新陳代謝を促進させる。
- d 湯の温度は45℃以下にならないように注意する。

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

4. 褥瘡好発部位として正しいのはどれか。

- a 後頭部
- b 耳介部
- c 手関節部
- d 腸骨稜

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

5. 経管栄養法について正しいのはどれか。

- a チューブ挿入の目安は、鼻孔から外耳孔、さらに剣状突起までの長さとする。
- b 挿入する鼻孔と同じ方向を向くように促し、嚥下運動に合わせてチューブを進める。
- c 挿入の途中で嘔吐反射が起きたら、すぐにチューブを抜去する。
- d チューブを挿入したら、10～20mL 程度の空気を注入して、気泡音と胃内容物が引けるかを確認する。

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

6. 与薬の援助について誤っているのはどれか。

- a 経皮吸収型の貼付剤は、毎回、同じ場所に貼る。
- b 坐薬を肛門へ挿入する場合、臍に向かって約 3 cm 挿入する。
- c 塗擦法を行う時は、吸収の効果を高めるために、塗擦する前に温湿布をする。
- d 点眼する場合、ふき綿を眼の下方にあて、下眼瞼を軽く下方向に引く。

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

7. 診察を受ける患者の看護について、正しいのはどれか。

- a 診察室への案内は、その瞬間から診察が始まっているため、患者の介助をしない。
- b 診察の場面では、プライバシー保護のため、看護師は同席しない。
- c 腹部の診察介助では、膝を軽く曲げて腹部の緊張をとって臥床するように声をかける。
- d 診察に使用した物品は、その都度洗浄や消毒・滅菌を行う。

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

8. 予防接種のワクチンの種類について、正しいのはどれか。

- | | | | |
|---|--------|-------|---------|
| a | ロタウイルス | _____ | 生ワクチン |
| b | B型肝炎 | _____ | 不活化ワクチン |
| c | 日本脳炎 | _____ | 生ワクチン |
| d | 麻疹・風疹 | _____ | 不活化ワクチン |

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

4 下記の設問に答えなさい。

20 滴で 1 mL の輸液セットを使って点滴静脈内注射を実施している。現在の滴下数は 1 分間 80 滴で残量は 420mL である。何分後に終了するか答えなさい。

5

下記の設問に答えなさい。

【 事例 】

50 歳の男性。会議中に倒れ、救急車で搬送された。脳出血の疑いによる意識障害があり、痛み刺激を与えても反応しない。血圧 210/124mmHg、胃内容物の嘔吐と左半身麻痺を認める。

問 1 搬送直後のアセスメントと治療の介助で適切なのはどれか。

- ① 意識レベルは JCS（ジャパンコーマスケール）Ⅱ－20 である。
- ② 出血部位は小脳である。
- ③ 緊急に脳室ドレナージ手術の準備を行う。
- ④ 血管確保し、浸透圧利尿薬を投与する。

問 2 搬送直後の看護で適切なのはどれか。

- ① 嘔吐による気道閉塞を予防する。
- ② 頭部を低くする。
- ③ 瞳孔の対光反射は、ペンライトの光を内側から当てて観察する。
- ④ 意識レベルの確認では、強い刺激から弱い刺激に変えていく。

八女筑後看護専門学校・看護科

**2025 年度生 総合型選抜（AO）入学試験
（小論文）**

試験時間 9：20～10：20（60 分）

テーマ：思い出に残る看護体験

800 字以内で述べなさい。